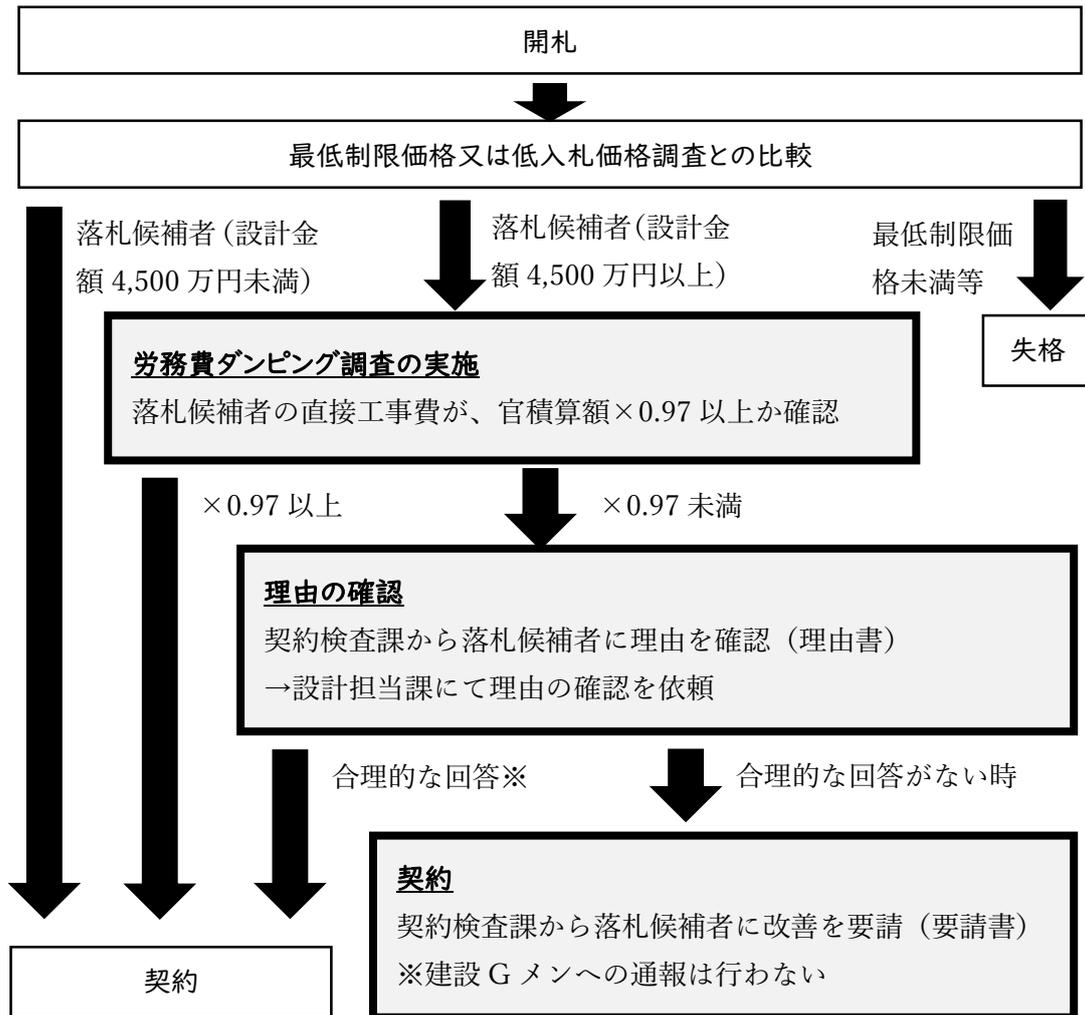


労務費ダンピング調査の試行方法

労務費等の適正性を確認する方法として、労務費ダンピング調査を試行する。

対象：令和8年4月1日以降に契約検査課にて条件付一般競争入札又は指名競争入札に付す設計金額 4,500 万円以上 の工事案件

【労務費ダンピング調査の流れ】



※合理的な回答がない場合でも、法的に契約締結の効力が無効となることはない。

※合理的な回答例

- ・現場条件が良く、官積算よりも生産性が高いことを想定している。
- ・施工箇所が本社所在地に近く現地状況に精通しており、効率良く施工できることを想定している。 等